

運賃改定に伴う「金額式 IC 定期券」「共通定期券」の取り扱いについて

いつも東武バスをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

弊社では **2023年7月22日(土)**に運賃改定を予定しております。(※現在、国土交通省に認可申請中)

この運賃改定によりまして、**現在、ご利用いただいている区間運賃が変更※1**となった場合の定期券の取扱いについては下記の内容をご確認ください。

※1 「旧運賃」から「新運賃」への改定額は一律ではございません。また、運賃が変わらない区間もございます。停留所間の区間運賃は認可後に弊社ホームページにて公表いたします。

【主な申請内容】

◎東京都内の運賃を 220 円→230円に変更

◎埼玉県内の初乗り運賃を 180 円→200円に変更

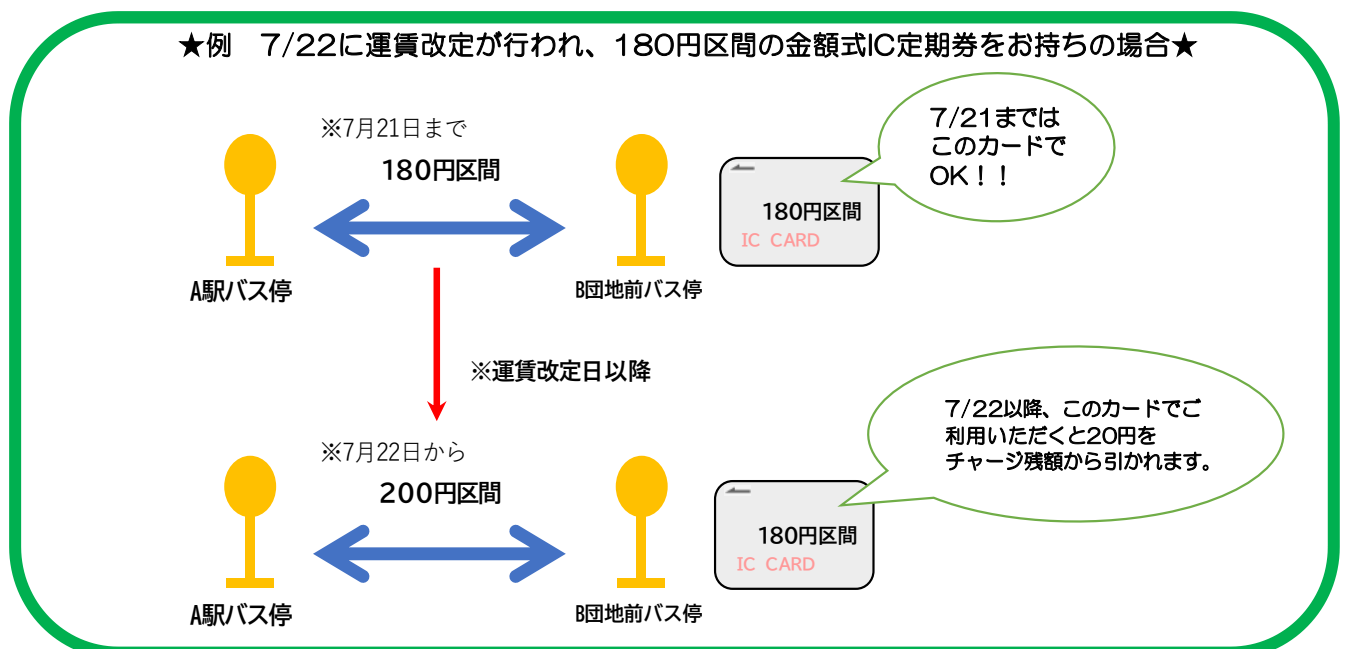
◎現金運賃と IC 運賃を 10 円単位の同一運賃にする。

※千葉県内についても運賃改定を検討しております。

【金額式 IC 定期券】

- 金額式 IC 定期券は、設定された運賃範囲内の区間をご利用いただけるものであり、これまでご利用頂いていた区間の乗車を保証するものではありません。
- 金額式 IC 定期券は、**有効期間内であれば運賃改定日以後も継続して使用できますが**、ご利用区間の運賃がお持ちの定期券の設定金額より高くなった場合、運賃お支払い時にタッチすると自動的に**差額をチャージ残額より引き去ります**。

例:180 円区間が 200 円区間に改定した場合、運賃改定日以降は自動的にチャージ残額から 20 円分引き去ります。)



3 定期券の買inaおし方法【例】

定期券を「買inaおし」をされる際は、まず、定期券を弊社運送約款（バス会社都合の払い戻し）に基づき「日割り」計算のうえ、払い戻し（無手数料）を行います。その後、新たな改定後の区間運賃の定期券をご購入いただきます。

※買inaおしとは、既にお持ちの定期券を払戻し、新たな区間運賃の定期券をご購入いただくことです。

※買inaおし期間については別途、ご案内いたします。

※モバイル PASMO での定期券の買inaおし方法については、6 月下旬にアプリ上にて通知予定です。

例：180 円区間で6ヶ月 43,740 円の通勤定期券（期間 4/1～9/30）を 7 月 22 日（運賃改定予定日）に払戻し、同日に新たな改定後の運賃（200 円と仮定して）の通勤定期券（6 ヶ月）を buyinaおした場合

【ご注意】 buyinaおしいただくと有効期間は変わります。（有効期間を変えずに区間運賃だけを変更する buyinaおしはできません）

① 既にお持ちの定期券の払い戻し

【計算方法】（定期券発売額を有効期間の日数で割り、残りの日数に掛けて算出いたします。）

$$\text{券面金額 } 43,740 \text{ 円} \times \frac{\text{残日数(7/22～9/30)71 日間}}{\text{通用期間(4/1～9/30)183 日間}}$$

= **払戻額 16,970 円** となります。※計算上の端数は 10 円単位に四捨五入となります。



② 新たな区間運賃の定期券のご購入

7 月 22 日以降は運賃改定後の **200 円区間の定期券 48,600 円**（7/22～1/21 まで）をご購入いただきます。

4 定期券のご利用例（お客様の最も都合の良い購入方法で引き続き当社の定期券をご利用頂けますと幸いです。）

① 現行区間運賃の定期券を使用し続け、次回更新時まで、差額はチャージ残額からお支払い頂く。（お客様のご使用頻度によっては一番お安くご利用いただけます。）

② 現行区間運賃の定期券を運賃改定日以降に、無手数料で払い戻し、新たな区間運賃の定期券を buyinaおす。※払戻時までは差額精算となります。

【ご注意】運賃改定予定日直後は定期券販売窓口が混雑することが予想されます。

③ モバイル PASMO などにより、改定後の新たな運賃の定期券を先にご購入頂く
※使用開始日 14 日前からご購入いただけます。

（別途、お手持ちの定期券を払い戻しもしくは定期券情報を消去する必要があります。）

【共通定期券】

共通定期券は運賃改定後であっても有効期間終了まではそのままお使いいただけますが、次回ご購入時は運賃改定に伴い発売額が変更となる場合がございます。

※上記内容につきましては 2023 年 4 月 7 日時点の情報です。今後、内容が変更となる場合もございます。